

テーマ：マンスリーマーケットレビュー（2006年11月）

発表日：2006年12月4日（月）

第一生命経済研究所 経済調査部

担当 嵐峰 義清 (03-5221-4521)

【債券市場】

			前月の動き					過去の動き				
			月末値	月中高値	月中安値	前月末値	月間騰落率	月間騰落率				
								6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前
金利	日本	TIBOR3M	0.505	0.505	0.453	0.452	+5.3bp	+7.7bp	+9.5bp	▲0.4bp	+0.3bp	+1.1bp
		2年債	0.821	0.835	0.740	0.735	+8.6bp	+1.0bp	▲1.6bp	▲18.4bp	+1.0bp	+7.5bp
		10年債	1.645	1.775	1.645	1.720	▲7.5bp	+9.0bp	▲0.5bp	▲29.5bp	+5.0bp	+5.0bp
	米国	LIBOR3M	5.370	5.376	5.368	5.371	▲0.1bp	+24.3bp	▲1.5bp	▲6.8bp	▲2.7bp	+0.1bp
		2年債	4.608	4.848	4.608	4.693	▲8.5bp	+11.7bp	▲20.0bp	▲17.5bp	▲9.2bp	+1.0bp
		10年債	4.458	4.735	4.454	4.598	▲14.0bp	+1.7bp	▲15.7bp	▲25.3bp	▲9.8bp	▲3.0bp
	欧州	LIBOR3M	3.636	3.636	3.562	3.562	+7.3bp	+13.0bp	+10.5bp	+10.1bp	+15.4bp	+14.8bp
		独2年債	3.658	3.750	3.637	3.637	+2.1bp	+21.9bp	▲6.2bp	+1.0bp	+6.3bp	+9.3bp
		独10年債	3.695	3.792	3.695	3.706	▲1.1bp	+8.9bp	▲15.0bp	▲16.1bp	▲5.1bp	+3.2bp



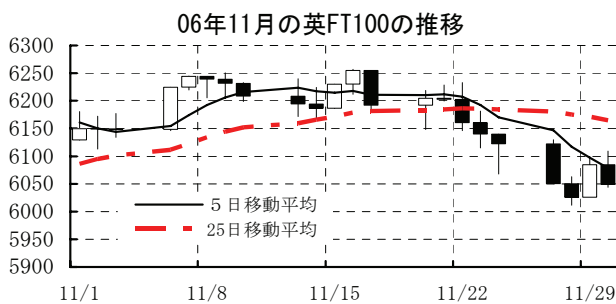
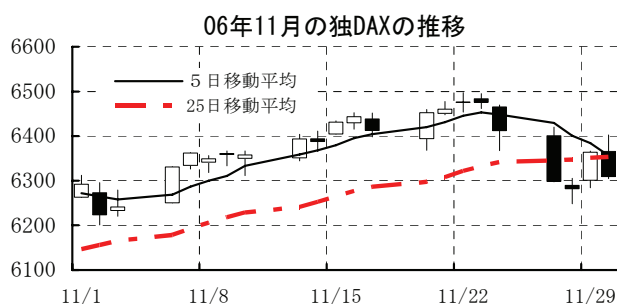
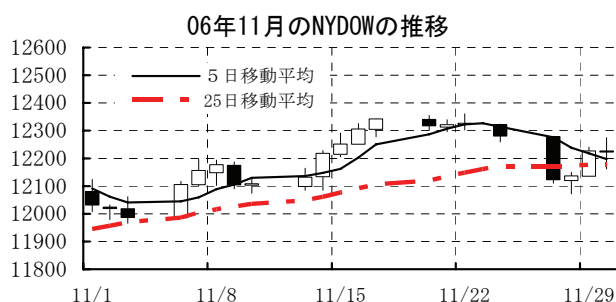
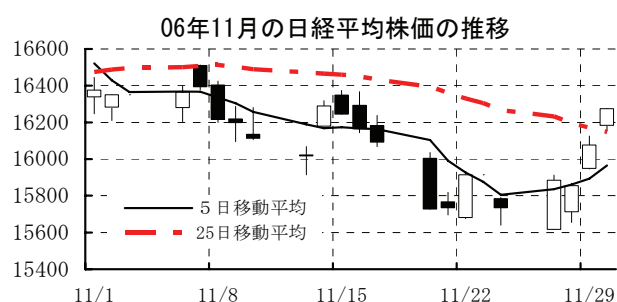
06年11月末の日本の10年債利回りは1.645%と、前月末対比▲7.5bp低下した。日銀が年内に利上げを実施するか否かが焦点となったが、機械受注の弱含み（9月分）、米金利の低下などを背景に、金利は低下基調を辿った。福井日銀総裁は、利上げ時期についてこれまでよりも踏み込んだ判断を示すことはなかったが、内外景気の鈍化観測から、年内利上げ見通しは徐々に後退した。

米国金利は、月初こそ強めの雇用統計（10月分）を受けて金利が急騰した場面も見られたが、足元の景気について総じてまちまちの指標発表が続く中、金利の上昇は長続きしなかった。月後半以降は、弱めの指標（住宅関連など）を受けて金利は低下余地を探る展開となった。11月末の米10年債利回りは4.458%と、前月末比▲14.0bpの低下。

一方、欧州では予想外に底堅い経済指標なども発表される中、ECBの利上げは暫く続くとの見通しが支配的で、金利はほぼ横ばいとなった。11月末のドイツ10年債利回りは3.695%で、前月末比▲1.1bpの低下にとどまった。

【株式市場】

			前月の動き					過去の動き				
			月末値	月中高値	月中安値	前月末値	月間騰落率	月間騰落率				
								6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前
株式	日本	日経平均	16,274.33	16,512.51	15,615.56	16,399.39	▲0.8%	+0.2%	▲0.3%	+4.4%	▲0.1%	+1.7%
		TOPIX	1,603.03	1,629.29	1,526.37	1,617.42	▲0.9%	+0.4%	▲0.9%	+4.0%	▲1.5%	+0.4%
	米国	NYDOW	12,221.93	12,361.00	11,965.31	12,080.73	+1.2%	▲0.2%	+0.3%	+1.7%	+2.6%	+3.4%
		SP500	1,400.63	1,407.89	1,360.98	1,377.94	+1.6%	+0.0%	+0.5%	+2.1%	+2.5%	+3.2%
		NASDAQ	2,431.77	2,468.42	2,316.82	2,366.71	+2.7%	▲0.3%	▲3.7%	+4.4%	+3.4%	+4.8%
	英国	FT100	6,048.8	6,256.8	6,011.8	6,129.2	▲1.3%	+1.9%	+1.6%	▲0.4%	+0.9%	+2.8%
	ドイツ	DAX	6,309.19	6,497.06	6,201.00	6,268.92	+0.6%	▲0.2%	▲0.0%	+3.1%	+2.5%	+4.4%

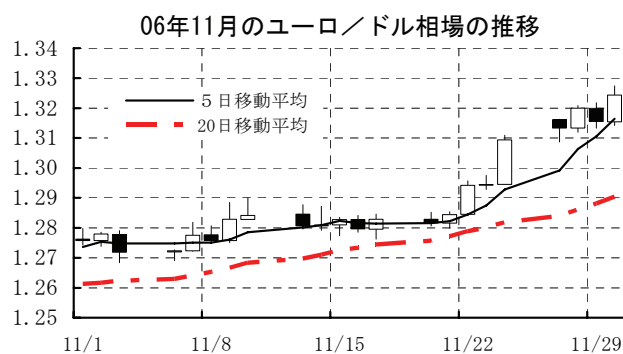


06年11月末の日経平均株価は16,274.33円（前月末比▲0.8%）と前月水準を下回った。月前半は1万6千円台前半でもみ合った後、企業の慎重な業績見通しと継続的な外国人投資家の売り越し基調とが不安視される形で、一時大きく値を下げた。政府税調が証券税制の優遇措置の廃止を求めたことも、売り材料となった。しかし、P E Rが20倍を割り込むなど割安感が出始める中、1万5千円台半ばでは底堅さを見せたこと、外国人投資家の売り越し基調に歯止めがかかったこと、などから、月末にかけては急回復を見せた。

欧米市場は日本とは逆となるような展開となった。月前半は景気が比較的底堅いことを示す指標の発表などを背景に堅調な展開となったが、月末にかけては米国を中心に弱含みの指標が相次ぎ、利食いを誘うような展開となった。

【為替市場】

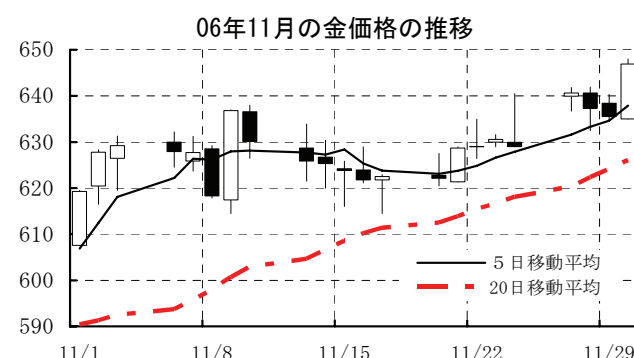
		前月の動き					過去の動き				
		月末値	月中高値	月中安値	前月末値	月間騰落率	月間騰落率				
							6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前
為替	USD/JPY	115.80	118.59	115.40	116.98	+1.0%	▲1.6%	▲0.2%	▲2.4%	▲0.7%	+1.0%
	EUR/USD	1.3243	1.3274	1.2684	1.2762	+3.8%	▲0.1%	▲0.2%	+0.4%	▲1.1%	+0.7%
	EUR/JPY	153.35	153.46	148.87	149.29	▲2.7%	▲1.8%	▲0.0%	▲2.8%	+0.4%	+0.3%



11月末のドル／円レートは1ドル＝115.80円と、前月末比1円18銭の円高ドル安となった。1ドル＝118円前後での推移が続いたが、月後半には弱めの米指標の発表などを受けて米金利が低下、ドルの下落に繋がった。ユーロ／円レートは1ユーロ＝153.35円と、同4円06銭の円安ユーロ高。予想以上にユーロ圏内の景気は底堅いとの見方から、ECBの利上げはまだ続くとの予想が台頭、主要通貨の中でユーロ独歩高の様相を呈した。

【商品市場】

			前月の動き					過去の動き				
			月末値	月中高値	月中安値	前月末値	月間騰落率	月間騰落率				
								6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前
商品	原油	WTI (期近)	63.13	63.77	55.92	58.73	+7.5%	+3.7%	+0.6%	▲5.6%	▲10.5%	▲6.6%
	金	CMX (期近)	646.9	648.0	607.5	606.8	+6.6%	▲4.1%	+3.0%	▲0.9%	▲4.7%	+1.4%



11月末のWTI（期近物）は1バレル＝63.13ドルと、前月末比+7.5%上昇。60ドル弱での推移が続いていたが、北米での寒波予想とOPECの追加減産観測から、月末にかけては急伸した。